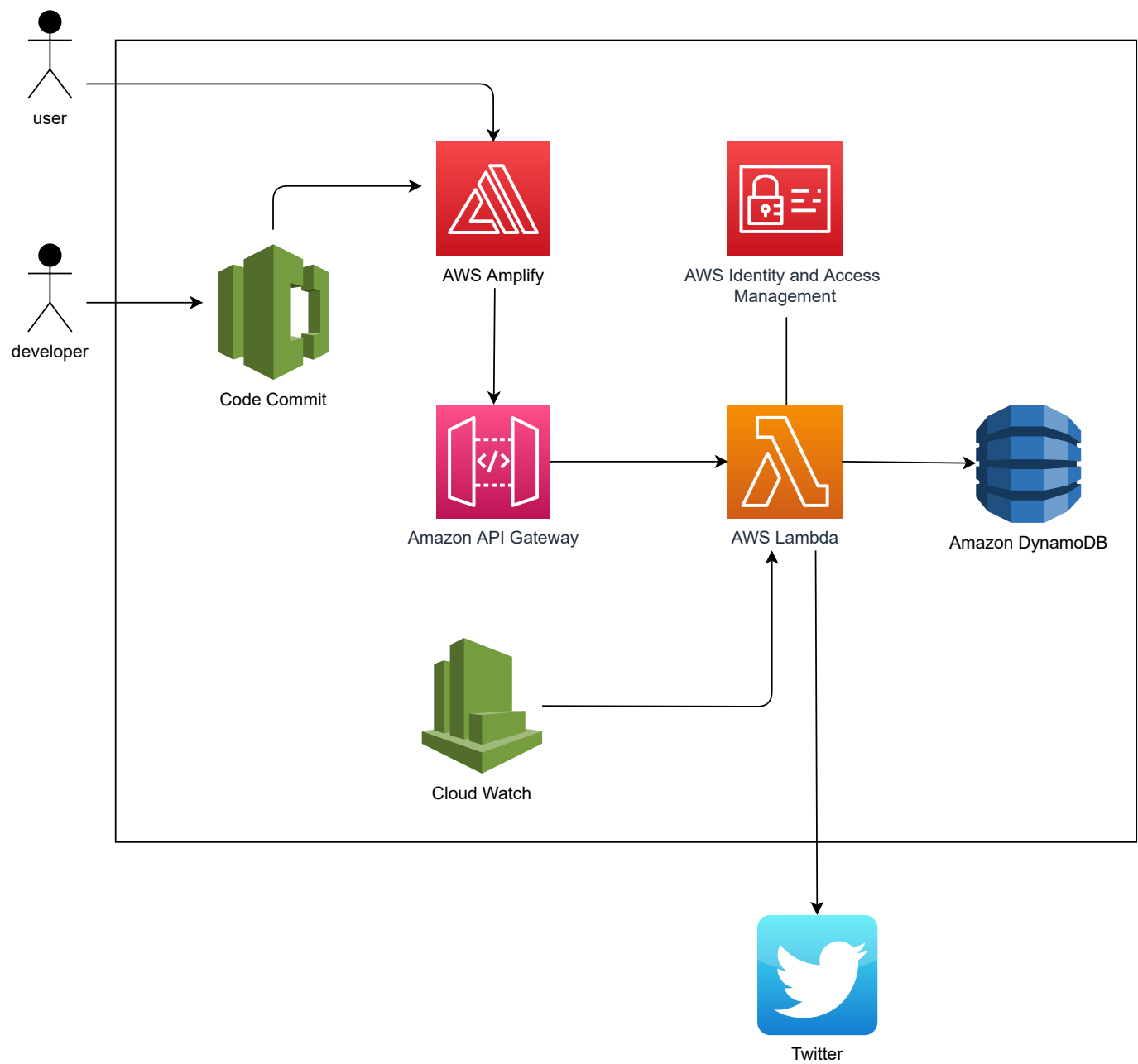


Twitter Bot 基本設計

1. システム設計



2. 画面設計

No.	画面名	説明	備考
1	ホーム画面	記事の登録画面や記事一覧画面などに遷移できる。	
2	記事一覧画面	記事一覧を表示する画面。記事の編集、検索などが可能。	

2.1. 画面レイアウト



図1.ホーム画面



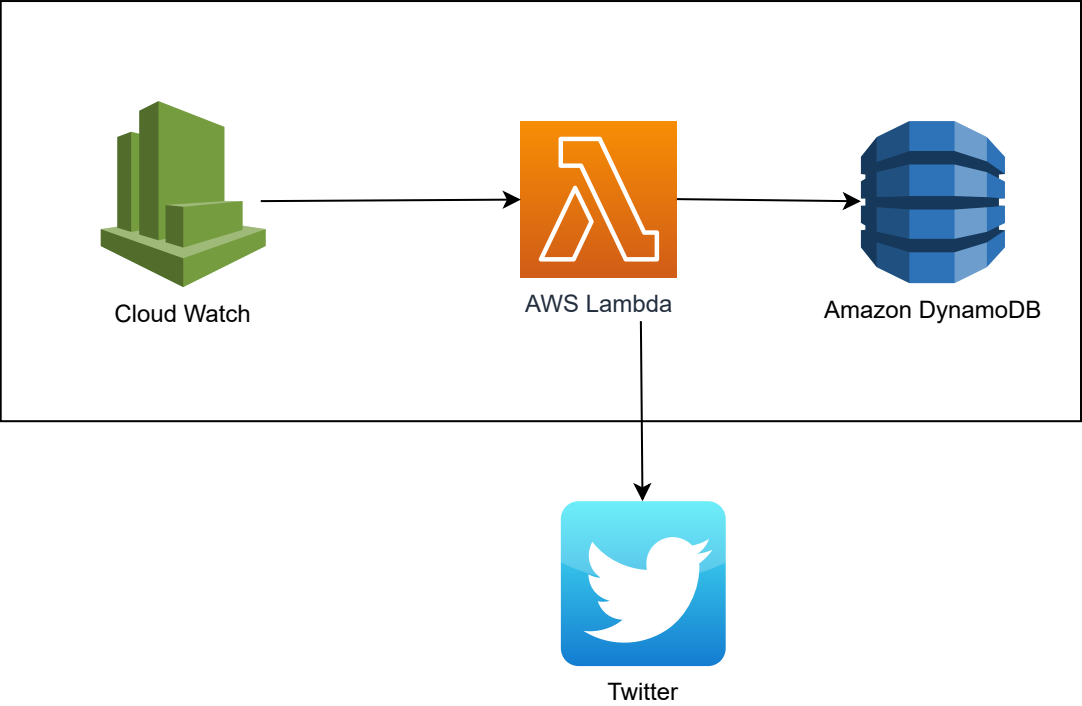
図2.記事一覧

詳細については、「画面設計」参照

2.2. 画面遷移図



3. バッチ設計

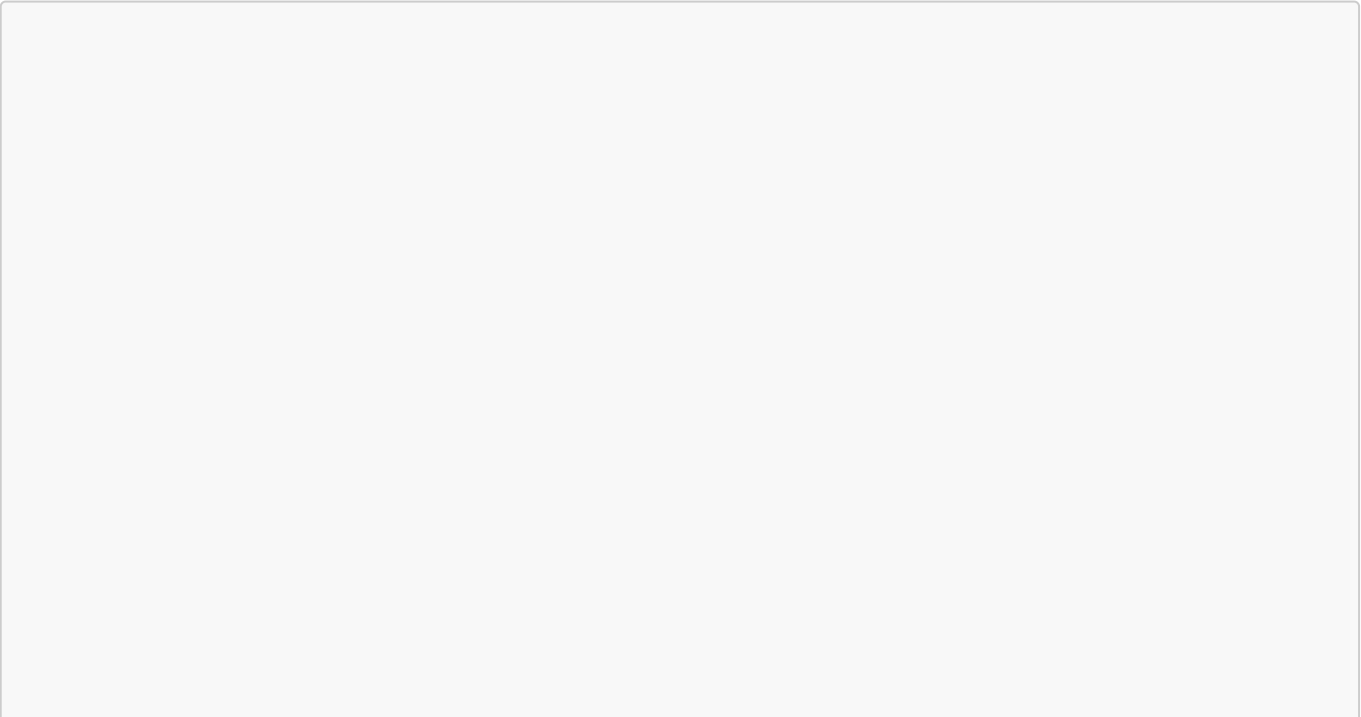


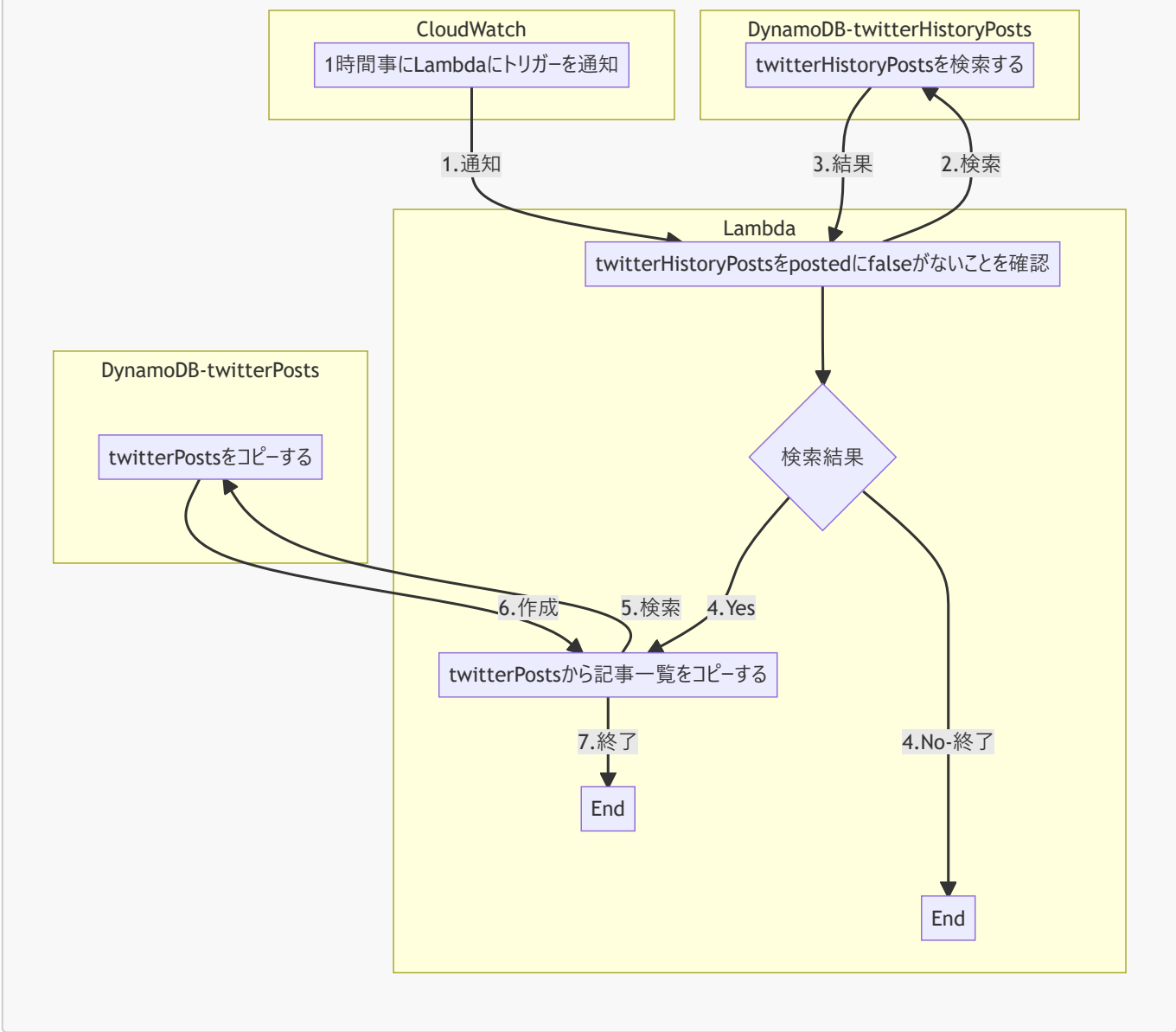
cloud watchから定期的トリガーを通知しLambdaを実行しTwitterに記事を投稿する。

3.1. バッチ処理一覧

No	機能名	機能詳細	備考
1	記事一覧コピー	twitterPostsからtwitterHistoryPostsへ記事一覧をコピーする	-
2	記事投稿	cloud watchからlambdaへトリガーをを定期的に行いTwitterに記事を投稿する	-

3.2. バッチ処理フロー





4. テーブル・ファイル要件

4.1.テーブル一覧

No.	テーブル名	説明	備考
1	twitterPosts	twitterに投稿する記事の一覧	-
2	twitterHistoryPosts	1レコードずつ投稿していく	-

詳細については、「データベース定義」参照

4.2. ファイル要件

No.	ファイル	説明	備考
1	入力用のテンプレートファイル	記事の一括登録をおこなう為のCSVファイルのテンプレート	-
2	出力用のテンプレートファイル	記事の一括出力をおこなう為のCSVファイルのテンプレート	1と形式は、同様

フォーマットについては、「template.csv」参照

4.3. CRUD図

- 画面操作

\	twitterPostsテーブル	twitterHistoryPostsテーブル
CSV入力	C	-
CSV出力	R	-
検索	R	-
登録	RC	-
更新	RU	-
削除	RD	-

- バッチ

\	twitterPostsテーブル	twitterHistoryPostsテーブル
登録	R	CR